

# 「内灘町スーパーシティ構想」 取り組み方針について（案）

内灘町がもつ地域特性に着目し、「**持続可能なリビングタウンの実現**」により、「**安全・安心な暮らしによる健康のまちづくり**」を目指す。

人口の現状分析と中長期的な将来展望を取りまとめた  
ビジョン

**内灘町人口ビジョン** (2015~2060) 2060年に25,000人を確保

総合的かつ効果的な町政の運営に向けた町の最上位計画

**内灘町総合計画** (第五次 | 2016~2025)

人口減少等の克服に向けて、地方創生を目的とする戦略

**内灘町まち・ひと・しごと創生総合戦略** (第2期 | 2020~2024)

## 現 状

- 2015年から2020年までの5年間で約400人の人口減少
- 第3次産業の就業者数が増加傾向にあり、働く町民の約7割が町外で就業
- 合計特殊出生率は1.2を下回る水準

## 課 題

- 町民満足度の向上による定住の促進（減らさない）
- 低年齢人口の増加（若返り）
- リビングタウンとしての世代ニーズに対応したサービスの充実

課題解決に向け内灘町がもつ地域特性に着目

【スーパーシティ実現に向けたコンセプト】  
「**持続可能なリビングタウンの実現**」

- 町民の安心安全
- 住民サービスの向上
- 医科大との連携

【スーパーシティ実現で実現する町】  
「**安全・安心な暮らしによる健康のまち**」

各世代のニーズに対応したサービスにより  
ずっと住み続けられる持続可能なまちへ

## 「内灘町スーパーシティ構想」に必要な要件

個別分野におけるサービス単体の導入ではなく、**規制緩和**による既存枠組みにとらわれない、**分野横断での先端的事業・サービス**を実現するものであることが要件となる。

分野横断による  
事業・サービスの創出

規制緩和による  
既存枠組みからの脱却

データ連携基盤の構築

# 実現する事業・サービスイメージ取り組みの全体概要（取り組み領域）

スーパーシティ構想に求められる要件を満たしつつ、「内灘町スーパーシティ構想」の基本方針・コンセプトに沿った事業を検討する。

※具体的な実施事業・サービスは今後検討することとし、下記に示す事業・サービスのすべての実施を決定するものではない。

※提案の少ない領域については実施事業・サービスの補完を検討していく。

